

学び 育み 認め合い 『未来を創造する』人づくり

# U RAYASU STYLE

教育情報誌  
うらやすスタイル  
浦安市教育委員会

vol. **51**  
2024.02

まちづくりに  
アートでアプローチ！



浦安アートプロジェクト  
「浦安藝大」特集！！

## 子どもたちの学びや育ちに感性を培う！

元日に発生した能登半島地震で被災に見舞われたすべての方々にお見舞いを申し上げますとともに、子どもたちの学校生活をはじめとする一日も早い復旧復興をご祈念申し上げます。

さて、今号は浦安の街づくりに「アートでアプローチ」と題して「浦安アートプロジェクト『浦安藝大』」の特集を組みました。東京藝術大学とのコラボレーションで様々な課題にアートを通して多面的・多角的な視点でヒト、モノ、コトをどう感じ（創造し）、どう表現するか等々を、一過性で終わるのではなく持続可能なムーブメントを起こしていく、そんなイメージでとらえています。

令和5年度は、様々なアプローチで試行してまいりましたが、2年目の令和6年度は、学校教育の中にも取り入れて、子どもたちならではの素直で豊かな感性に触れさせ、さらに人と人をつなげ、お互いの個性を認め合う情操を育てていきたいと思っております。

令和6年度からは市内全小中学校に学校地域連携運営協議会が設置されコミュニティ・スクールとなります。すべての学校で感性が磨かれる教育活動の実践や、また「学びの多様化学校」の開校に向けても、このアートを通じた学びが有効に働くものと期待しています。

浦安市教育委員会 教育長 鈴木 忠吉

# 浦安アートプロジェクト「浦安藝大」

浦安藝大は、浦安市と東京藝術大学が連携し、市民とともにアートによって新たな価値の創出やまちの魅力の向上、地域や社会の課題解決のきっかけづくりをしていくプロジェクトです。社会経済情勢の変化や市の発展過程で生じてきた課題に、行政や市民等がアートを通じて現状と課題を認識し、連携・協力して取り組むことにより、課題解決につなげていくことを目的とし、まちづくりの様々な分野にアートからアプローチする取組です。

令和4年度よりキックオフイベントや市民参加型ワークショップなどを実践してきました。令和5年度は、高齢化や防災、潜在する地域課題に新しいアプローチを行うプログラム、多様な価値観を認め共生できる社会を推進する海外交流プログラム、まちなかでの展示、シンポジウムなどを行いました。

これまでの取組と今後の実施予定のプログラムについて紹介します。

## プログラム 1 顕在課題研究「高齢化と孤立」 拡張するファッション演習



### 参加アーティスト

西尾美也氏 (美術家、東京藝術大学准教授)

林央子氏 (著述家、編集者)

人間にとって生きるために必要な衣食住のうち「ファッション」を切り口として、本市の地域課題である「高齢化と孤立」にアプローチするプログラムです。

「ファッション」を多くの世代がつながりを持つことができるひとつの手段として、対象を高齢者のみに限定せず、広い世代の市民と、ファッションに関する専門家が広い視野を持ちながら取り組んでいます。今年度は、8月から11月にかけてレクチャーやワークショップ等を4回実施しました。



浦安藝大公式HP



## プログラム 2 顕在課題研究「水害と防災」 ミチニワと観測所

### 参加アーティスト

樫村実氏 (建築家、東京藝術大学准教授)

樫村研究室

浦安の地域課題である「水害と防災」へのアプローチとして、自然現象を身体で感じることでできる「観測所」を明海の丘公園に展示しました。

かつて浦安で漁業が盛んに行われていた頃は、海の状況や天気、風向き、陽の光などを観測することは、日常であり、生きるために必要なことでした。

「観測所」は、現在見えにくい、触れることが少なくなった自然を、身体で感じてもらうとともに、自然を通して交流できる場にもなりました。今年度は、10月から11月にかけてワークショップを3回実施しました。



うらやすスタイル 51号

## プログラム 3

### 潜在課題研究「風の子」



参加アーティスト

五十嵐靖晃氏(アーティスト)

浦安に吹く「風」は、埋め立て前の昔から変わらないものです。

目には見えない風を可視化するため、市内の小学生を対象に吹き流し「風の子」を作るワークショップを実施し、「風の子」と日常や遊ぶ時間をともに過ごすことで風を体験しました。

その後、子どもたちが制作した「風の子」を持って総合公園に集合し設置され、一つにつなげて大きな作品となりました。

今年度は、8月から10月にかけてワークショップ等を13回実施しました。



## プログラム 4

### 潜在課題研究「浦浦 (UraUra)」

参加アーティスト

KITA(アート・コレクティブ)

「浦」とは入り江や海岸、またその付近の共同体を指します。

浦安には、かつて「浦」だった場所がいくつもありました。過去の海と陸の境界線は、現在も街に残る堤防跡から想像できます。

本プログラムでは、隔たりを渡りながら生きる渡り鳥たちのように、元あった／今もある海と陸の境界線を巡り、かつての海岸を見渡すことができた場所(現在の浦安公園)に、展示やワークショップを通して、かつてあった「浦」の時間をつくりだしました。

8月には、「あたらしいあそび」をつくるワークショップを、10月には、三番瀬環境観察館で渡り鳥をつくり、浦について考えるワークショップを実施しました。



## プログラム 5

### 海外交流プログラム URAYASU×ARGENTINE×TURN



参加アーティスト

マックス・ゴメス・カンレ氏(アーティスト)

「食」や「食文化」を通じた交流により多様な価値観を認め合い、誰もが共生できる社会の推進を目的とするプログラムです。

アルゼンチンのアーティスト(マックス・ゴメス・カンレ氏)が浦安市に滞在し、公募により選出された市民との交流やリサーチを通して、10月14日と22日にワークショップを実施しました。

11月18日と12月13日には、アルゼンチンにて、アーティストと公募市民が、現地の地域コミュニティとの交流やリサーチを通して、浦安の食文化を交えたワークショップや展示等を実施しました。





## プログラム 6 まちなか展示・トークイベント

高齢化や防災等をテーマに、参加作家がリサーチやフィールドワークを重ね、ワークショップ等を行った成果の発表として、10月20日～11月5日の期間、市内各所でまちなか展示を行いました。

また、10月21日・22日には、参加アーティストを中心に今年度の実践を紹介するとともに、地域課題に対して新たな視点でアプローチするアートプロジェクトや今後の展開について語り合うトークイベントを開催しました。

### ●展示会場

明海の丘公園・浦安公園・総合公園・旧大塚家住宅・旧宇田川家住宅、入船地区の理髪店や美容院



## プログラム 7 「ポンプ場」から浦安の未来を創造してみよう

## プログラム 8 発見プロジェクト ドキュメンタリー映像作品上映会

### プログラム7

浦安の水害の歴史や、排水機場・ポンプ場の役割を学び、学んだことや気づいたことをポンプ場でアートによって表現することで、日常の風景を改めて見返し、防災について考えるワークショップを1月20日に実施しました。



### プログラム8

東京藝術大学の学生たちが、「うらやす、あきない」をテーマに市内の商店取材し、インタビュー・撮影を行い、ドキュメンタリー映像作品を制作します。2月10日に市民プラザでトーク付き上映会を行う予定です。詳しくは、広報うらやすや専用ウェブサイトをご覧ください。



# 市制施行 40 周年記念 浦安スポーツフェア 2023

浦安スポーツフェアは、スポーツを通じて市民一人ひとりが生涯にわたって心身ともに健康であることを願い、多様なスポーツに触れることができ、スポーツに親しむきっかけを提供することを目的に、毎年秋に開催しています。

## ☆各プログラムの紹介

- ・3×3 ・フットバッグ ・ランニングバイク ・スケートボード
- ・パラ義足体験 ・エア遊具 ・スラックライン ・ラグビー体験 など

### ユニバーサルホッケー



### ラグビー



### アーチェリー



### 少林寺拳法



# 令和6年度より 市内全小中学校において 浦安市コミュニティ・スクール

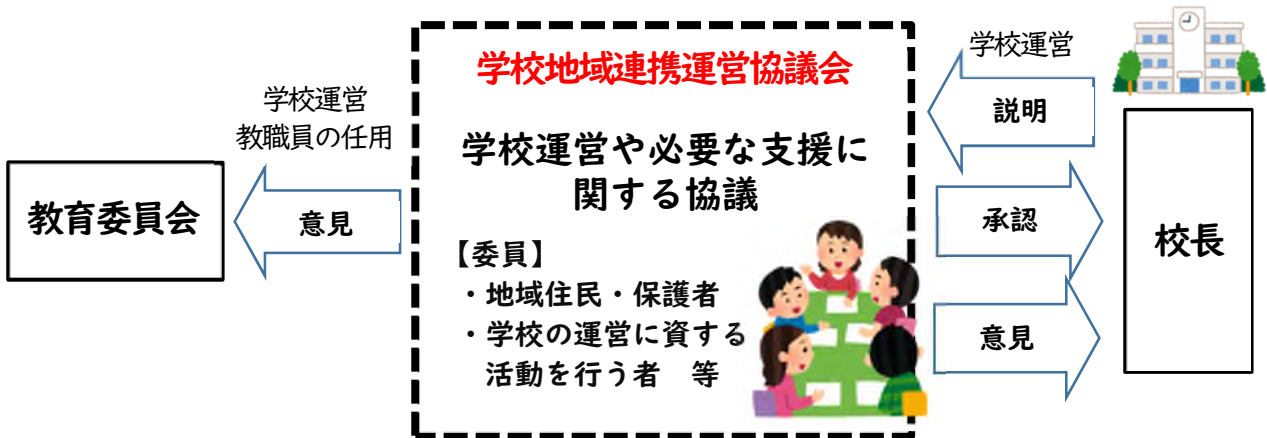
が始まります!!



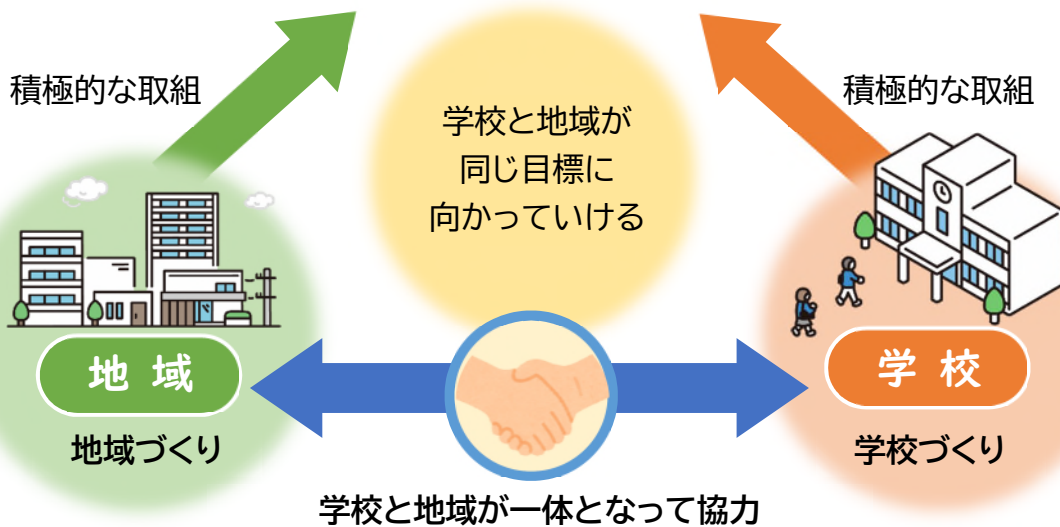
## コミュニティ・スクールとは

学校運営協議会制度を導入した学校のことです。  
学校運営協議会とは、教育委員会に任命された委員が、一定の権限を持って、学校の運営とそのために必要な支援について協議する合議制の機関です。

## 浦安市コミュニティ・スクール(学校地域連携運営協議会を設置する学校)



### 共通の目標



コミュニティ・スクールは、学校運営や学校・地域の課題に対して、広く保護者や地域住民が参画できる仕組みです。当事者として、子どもの教育に対する課題や目標を共有することで、学校を支援する取組が充実するとともに、関わる全ての人に様々な魅力が広がっていきます。



浦安の子どもたちのために様々な場面で

活躍してくださっている方たちを紹介します。



## 学校支援コーディネーター



学校と地域をつなぐ架け橋となっている、学校支援コーディネーターの室井さんと赤羽さんにお話を伺いました。



**学校支援コーディネーターを始めることになった経緯を教えてください。**

**室井** 息子たちが日の出中学校でお世話になりました折、PTA 会長、副会長を務めましたが、卒業後お声をかけていただき、お引き受けさせていただきました。

**赤羽** PTA の会長や副会長を務め、中学校でも本部役員を務めたことをきっかけに、学校からお声をかけていただきました。



**学校支援コーディネーターのやりがいとはどのようなところですか。**

**室井** 中学2年生の職場体験受け入れ先のご紹介、3年生向けの面接マナー講座を開催致しましたが、中学生の皆さんの喜ぶ姿を拝見し、大変嬉しく思いました。

**赤羽** 毎年、明海の丘公園クラブのご協力で、小学生と園児が花植え学習をしているのですが、子どもたちが地域の方々との交流や公園・自然への愛着を持つことができると感じ、お手伝いをさせていただいてよかったと思います。



▲学校支援コーディネーター  
(日の出中学校)  
室井 彰子 さん



▲学校支援コーディネーター  
(明海小学校)  
赤羽 薫 さん



**気を付けていることや意識していることは何ですか。**

**室井** 先生方のお困り事、生徒のみなさんのやりたい事や求める事を、うまく把握できるよう努めています。

**赤羽** 子ども一人一人がやりたいと思っていることや学校のニーズに応えたいと思っています。また、何がきっかけになるかわからないので、どの子の思いも取り残さないようにしたいと思っています。



**この先の展開や計画していることなどはありますか。**

**室井** 日の出小出身のギタリスト岡本拓也さんに中学校で演奏していただきましたが、感染症後実施できていませんので、また実現したいと思っています。また先日、日の出小学校のコーディネーターさんから協力要請のお話がありました。今後も小中学校で連携して協力し合えたらと考えております。

**赤羽** 現在は自分のネットワークの中でボランティアを探しているのですが、身近な地域の方が簡単に参加できるようなシステムができればと考えております。



**コミュニティ・スクール(学校地域連携運営協議会 以下CS)についてどのようなところに期待していますか。また、どのような役割を果たしていきたいですか。**

**室井** CS により、地域がやりたいと思っていることと、学校が困っていることをうまくマッチングできればよいと思います。そして、その間に私のようなコーディネーターが入ることによって、うまくつなげられればと思います。

**赤羽** この CS により、様々な職業や年齢の地域の方が関わってくれることで、一つの課題に対して多くの視点から意見や解決策が生まれるのではないかと期待しています。



**最後に、子どもたちや保護者、地域の方々に伝えたいことがあればお願いします。**

**室井** 地域と学校がつながる第一歩として、まずは挨拶ができること良いなと思っています。私も、微力ですが地域と学校の架け橋となれますよう頑張りたいと思いますので、ご協力宜しくお願い申し上げます。

**赤羽** 子どもたちが一日一日を大切に過ごしていけるよう協力できたらと思っています。みなさんのご協力もいただけたら幸いです。宜しくお願いします。

### 学校支援コーディネーターとは

学校支援コーディネーターは、学校のニーズを把握して、ボランティアを確保したり連絡調整をしたりする役割を担っている方です。学校からの推薦により教育委員会が委嘱しており、市内全小中学校に配置されています。

学校支援コーディネーターは、学校の教職員の代わりに、ご自身のネットワークを活用して人材を確保

します。また、学校の教職員に代わり、打合せを行ったり活動当日のボランティアの活動をまとめたりします。



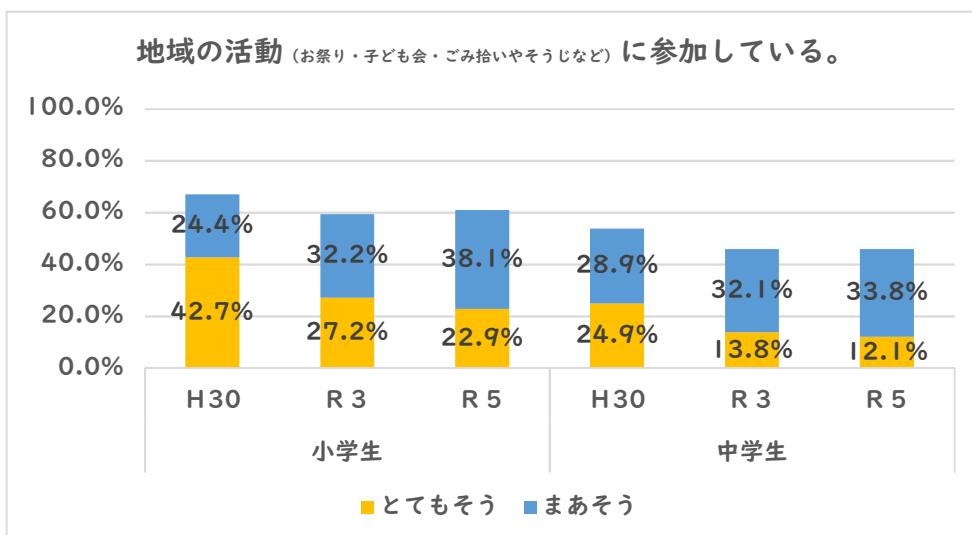
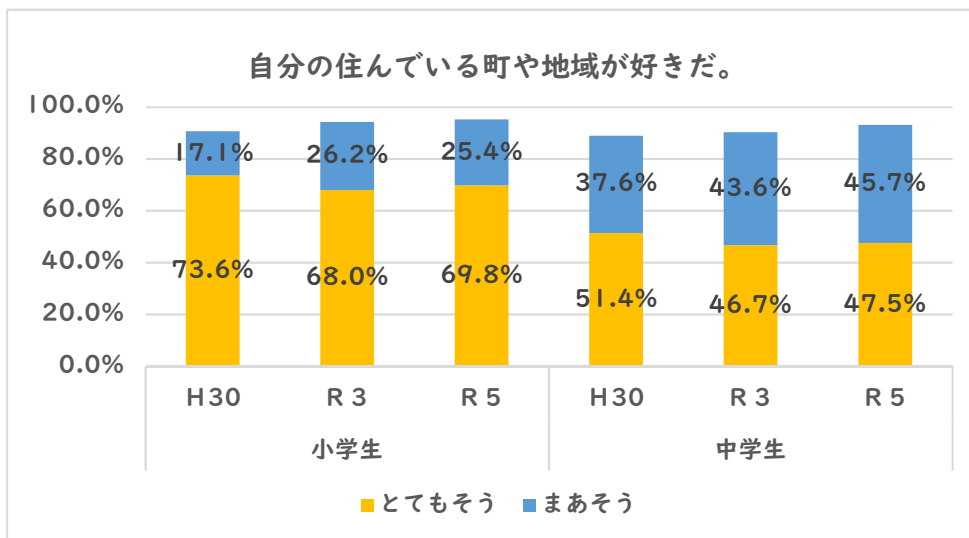
# 調査から見える 浦安っ子

## ～令和5年度浦安市小・中学生生活実態調査について～

本市の児童生徒の意識や生活・行動等を調査し、その実態を客観的に把握するとともに、浦安市教育振興基本計画（浦安市教育ビジョン）における現在の子どもたちの状況をとらえ、教育施策の推進に資するために実施しています。



### ● 地域とのかかわりについて



「自分の住んでいる町や地域が好きだ」と肯定的に回答している児童生徒は全体の約9割を占め、その数も微増しています。しかし、地域の活動に参加している児童生徒の割合は、感染症の流行を境に減っています。地域の活動が再開される中、地域と子どもたちがつながるきっかけとして、地域が学校の教育活動に参画したり、学校が地域の活動に協力したりすることが必要だと言えます。



浦安市で **先生のお仕事** しませんか？  
**小・中学校の講師募集**

免許更新制度  
 廃止のため  
**免許更新  
 不要  
 です！**

家事育児しながら無理なく働きたい！  
 部活や検定も頑張っておきたい！  
 採用試験の勉強をしながら働きたい！  
 検定中心のお仕事がいい！  
 主婦が必要な子どもに寄り添って働きたい！

浦安市では 様々な勤務形態のお仕事 があります  
 ライフスタイルにあった「働きたい！」を選べます

お問い合わせ お待ちしています!!

浦安市教育委員会学務課 ☎ 047-712-6746

**本場のコーチに教わる！**  
**明海南小学校サッカー部に**  
**ブリオベッカ浦安のコーチが来訪**

学校とブリオベッカ浦安の事務所が近所であることが縁で、明海南小サッカー部にブリオベッカ浦安のコーチが来校し、サッカー部の子どもたちを指導してくれました。本場の指導を受けた子どもたちはとても楽しそうにプレーし、技術を向上させることができましたようです。



ブリオベッカ浦安 ▶  
 育成部長  
 上條 信一 さん



**相談窓口のご案内**

子どものこと、学校のこと、進路のこと  
 お気軽にご相談ください ※祝日は休み

相談名	相談内容	対象	相談日と期間	相談場所と電話番号
子育て	子育てに関する相談や情報提供	子育て家庭や妊産婦	月～金曜日 9:00～16:00	子育て支援室(集合事務所3階) ☎306-3715
就学相談	特別な教育的支援が必要な子どもの就学相談 園・学校生活、通級指導教室の利用に関する相談	就学前児、小・中学生とその保護者	月～金曜日 9:00～17:00	教育センター まなびサポート (富岡小学校内) ☎381-7961
学校生活	学習、進路、問題行動など学校生活に関する相談	小・中学生とその保護者	月～金曜日 9:00～17:00	指導課(市役所7階) ☎712-6775
教育相談	不登校や子どもの友人関係、性格・行動等に関する相談	小・中学生とその保護者	月～金曜日 10:00～17:00	いちよう学級 猫実 ☎351-1151 入船 ☎711-2336
いじめ110番	いじめに関する相談	小・中学生とその保護者	月～金曜日 9:00～17:00	電話相談 相談専用 ☎0120-2111-380 市ホームページにメール相談専用フォームあり
青少年	問題行動、家庭生活など青少年に関する相談	20歳未満の青少年	月～金曜日 10:00～正午 13:00～16:00	青少年センター(市役所7階) 相談専用 ☎351-1152 市ホームページにメール相談専用フォームあり
生涯学習相談	学びたいこと、習いたいことなどの相談	一般	月～金曜日 9:00～17:00	生涯学習課(市役所7階) ☎712-6792
地域こども相談	子どもや保護者が抱える悩みや困りごとに関する相談	小中学生とその保護者	①2月5日・3月4日 10:00～正午 ②2月13日・3月12日 14:00～16:00 ③2月16日・3月15日 10:00～正午 ④2月22日・3月28日 14:00～16:00	①ともづな浦安駅前 ②ともづな富岡(東野支所) ③ともづな新浦安 ④ともづな高洲 指導課 ☎090-8384-7085 ※予約制。希望日前日まで。空きがあれば当日受付可。

小・中学校には、スクールライフカウンセラーが全校配置されており、直接、子ども・保護者からの相談(友達関係、学業、セクハラ、いじめ、不登校及び登校しぶりなど)に応じています。

教育情報誌



発行：浦安市教育委員会 浦安市猫実 1-1-1 TEL:047-712-6732

企画・編集：教育政策課

浦安市教育振興基本計画では、「学び 育み 認め合い『未来を創造する』人づくり」を基本理念として、学校、家庭、地域、行政が連携・協力し、豊かな浦安の未来を創造する人づくり、地域づくりを推進しています。

教育情報誌「うらやすスタイル」では、学校教育をはじめ、生涯学習の取り組み、地域と子どもとのかかわりなどの教育情報を発信していきます。